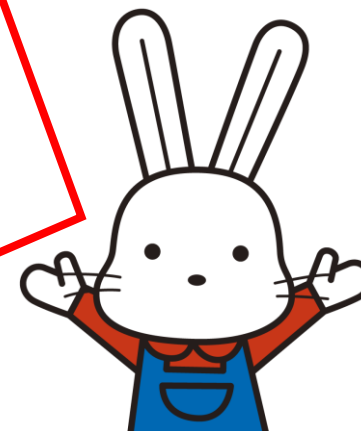


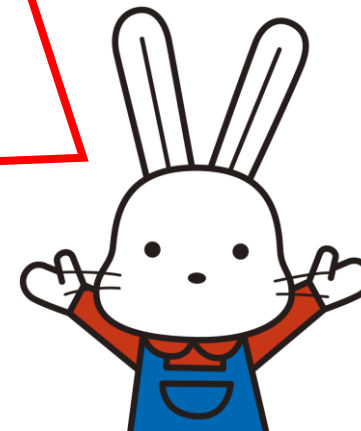
駅周辺タウンミーティングにおいていただいた主な意見

東口再開発について

- ・ダウンサイジングは理解できるが、イベントやコンサートが開催でき、賑わいがある施設であってほしい。
- ・買い物を便利にしてほしいので、商業は大事だと思うが、大学の一部や医療・介護施設を誘致したり、公園にしたりすることも考えられるのではないか。
- ・商業が重要で、通り沿いに面してワクワク感があると回遊性が生まれる。駅前にしかないブランド、テナントを。街なかの空洞化、空地増を市街地再生の好機と捉え、再開発を進めるべきではないか。
- ・古閑裕而のまちであり、音響を考えると劇場ホールは欲しい。県庁所在地として、文化のある魅力的なまちを将来に残したい。
- ・子どもから大人まで幅広い世代が集え、持続可能なエリアとなるとよい。若者や家族連れを惹きつける工夫が必要であると思う。子どもたちが安全に過ごせる場所や子どもたちが表現できる場所がほしい。
- ・集いやすく魅力あるものを期待。

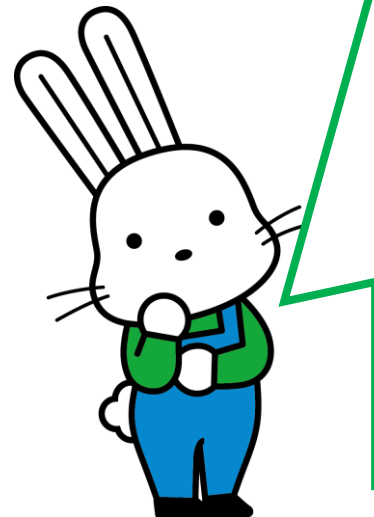


- ・駅東口へ交通の利便性を高めてほしい。文化ホールや公共広場など、様々な意見があるが、いかに市民が利用する施設となるかが重要ではないか。
- ・建設費削減、ダウンサイジングが先行しすぎ、施設の目的達成のためのあり方を重視しないといけないのではないか。
- ・スピード感を持って再開発を進めてほしい。ただし、中途半端なものは作ってほしくない。
- ・ハコよりも中身が重要。目的に特化した特徴ある施設であるべきではないか。
- ・長いスパンで考えて、A案やB案だけではなく、市民が考えるC案があってよいと思う。
- ・ハード面だけではなく、ソフト面をもっと考えてほしい。駐車場へのアクセス等、利用者のことをもっと考えてほしい。施設をどう使っていくのかが大切。
- ・若者はコンベンションと聞くと自分とは関係ないと考え、心理的な距離感が生まれる。若者へどのように使えるのかを提示したり、どう使いたいかに意見を聴くことが大事ではないか。
- ・何のため誰のための施設なのか、話し合いが足りない。デジタルの手法も使うなど、もっと市民の意見を聴いてほしい。



駅周辺まちづくりについて

- ・イトーヨーカドーの跡には、商業とあわせて、子どもが集まる施設や文化センターなど有効活用してもらいたい。
- ・福島市は新幹線が停車し、交通の要衝であることから、他所から人を集められる場所。信夫山や吾妻連峰の眺望など、福島らしさが感じられるよう景観への配慮を望む。
- ・駅前には、他市、他県から来る人にとっての憩いの場、良いイメージを与える場としたい。
- ・郊外から駅前への交通網を整えて欲しい。女性と交通弱者の目線、公共交通や駐車場のあり方も大切。バリアフリー化をして東西の行き来しやすくし、公共交通の利便性を向上してほしい。
- ・東西を有機的につなぐ通路だけでなく面的な整備が必要。東口は買い物客向け、西口は観光客向けに整備するのもよいのではないか。
- ・駅前に行けば何かがある、そのようなワクワク感を出す必要あり。歩いて楽しいまち、回遊性のあるまちにしてほしい。
- ・街なかを知る機会、きっかけをつくる必要がある。いかに情報を発信し、相手に伝えるかが大事ではないか。
- ・子どもから高齢者まで市民が集える場所づくりが必要。現在の若い人が楽しめる地域になれば、将来の定住につながるのではないか。
- ・東西一体的に考えられるタイミングを前向きに捉え、駅東西の連絡通路やペDESTリアンデッキ含め、拙速にではなく、しっかりとしたランドデザインを持って進めてほしい。



タウンミーティングに参加した感想など

- ・多くの市民の様々な意見が聞けてよかった。
- ・こういう機会をもっと作ってほしい。次回もあるの？
- ・参加者の年齢層が上の方が多いと感じた。
- ・もっと若い人たちの意見を聴くべきではないか。
- ・意見交換の時間が足りなかった。
- ・ワークショップの運営方法に改善が必要だと思う。
- ・意見を聴いただけという事にならないようにしてほしい。
- ・タウンミーティング等の意見を尊重していただき、市民目線の開発をしてほしい。

